米山奨学 部門 議事録

記録紙枚数 /

会場名		サブリーダー	
		役職	氏名
大阪国際会議場		次年度米山奨学委員会 委員長	魚谷 健司
10 階	1008 号室		
リーダー 役職・氏名			
パストガバナー	山本 博史		
議事録作成者	上野博史、東野晃三(大阪大淀)		

開会:(15時30分)

発表者:次年度米山奨学副委員長 大道 一弘

【記録内容】開会

発表者:次年度米山奨学副委員長 大道 一弘 (時 分)

【記録内容】地区役員・委員会出席者紹介

発表者:次年度米山奨学委員長 魚谷 健司

時 分)

【記録内容】米山奨学事業とは

(米山奨学の事業の内容)・日本のロータリーは独自の事業 日本で学ぶ外国人留学生の支援 世話クラブカウンセラーの制度 2022 年度 898 人 累計 22,875 人

奨学生数の決定と選考 採用基準(全国統一)

寄付総額 13 億 4579 万円 事業計画 14 億 4510 万円 個人平均寄付額 27410 円 全国 2 位 (学友会) 国内 33 海外 9 ケ国

モンゴル 中国 ネパール タイ スリランカ 台湾 マレーシア ミャンマー 台湾は日本人学生の奨学支援 14 年目

(学友からの寄付)

東日本大震災 760 万円 熊本大地震 20 万円 学友からの寄付 4506 万円(累計)遺言寄付 200 万円 (奨学生に関わる危機管理)

自然災害 地区単位のライングループ等

病気事故 2022 年度より現役奨学生の傷害保険

ハラスメント ハラスメント相談窓口 ロータリアン―賠償責任保険

記録紙枚数 _____

発表者:ロータリー米山記念奨学会理事/パストガバナー 山本 博史 (時 分)

【内容】米山奨学事業卓話のお願い

(日本と世界を結ぶ奨学事業)

日本と世界の架け橋となる人材を育てる。

(数字で見る米山) 2023 年学年度 2660 地区奨学生 52 名 新規 32 名 継続 20 名

寄付実績 全国平均 38.7% 第 2660 地区 64.4%

(紺綬褒章の公益団体に認定) 個人500万~ 企業/団体 1,000万~分納可(事前の申請が必要)

(2021 学年終了奨学生アンケート) 配信数 599 件 有効回答 429 件 回答率 72%

(奨学生になった感想) よかった 99.6%

理由 経済的な支えだけでなく精神的に支えられた(多数)

日本の文化について深く理解することができた等

(ロータリーとの出会いで人生観、職業観が変わったか)

変わった69% 特に変わらなかった31%

(世話クラブの感想)

よかった98% どちらともいえない2% よくなかった0%

(将来ロータリアンになりたいか)

なりたい81.6%% どちらともいえない18.2% なりたくない0.2%

(奨学金終了の後の所在地)

母国 21% 日本 75% わからない 3% その他 1%

米山奨学事業の特徴 学友会 元奨学生の同窓会 国内33 海外 9ケ国

発表者:米山奨学生学友会(関西) 会長 賴 育萱

時 分)

【内容】米山学友会の活動に関して

米山奨学生は期間終了後自動的に学友になる

世界の米山学友 累計 22,875 人 出身国 129 ケ国

(米山奨学学友会) 国内 33 韓国 台湾 マレーシア ミャンマー モンゴル 中国 ネパール タイ スリランカ

(米山奨学学友会の活動目標)

世界各国の架け橋 奉仕活動を実施 次世代育成に貢献

(台湾米山奨学学友会)

台湾米山学友会の活動・恩返し

「台湾米山奨学金制度」

日本人若手研究者対象奨学金 / 台湾の大学・大学院で学ぶ若者に奨学金の支援 ロータリアン学友が奨学生のカウンセラーになり支援

「韓国米山学友」

日本人留学生に奨学金を給付

(学友会の活動・海外)

日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良きを理解する

米山奨学 部門 議事録

記録紙枚数

人材になることを目指す。
(学友会の活動・関西)
YONEYAMA HARMONY 新しい未来への調和
HARMONY 調和 共鳴 共感 一致 連結 和合
社会奉仕⇒ 多国籍の利点を活かした奉仕活動 ⇒米山教室
「メンター制度」経験ある学友が奨学生の相談にのる。 母国語で交流 交流のサポート
新規奨学生の勉強会 米山勉強会の開催
 (米山世界大会) 3回目 2021 年 6 月 12 日 台湾にて開催
(ロータリアンと奨学生と学友を結ぶもの)
ロータリー精神を生み出す 米山奨学金制度
発表者:次年度米山奨学副委員長 大道 一弘 (時 分)
【内容】閉会挨拶
発表者: (時分)
【内容】
閉会(時分)
備考・メモ

2023 年 4 月 24 日 (月) までに Word のままメール添付でお送りください。返信先:ガバナー事務所 E-mail: sugimoto@ri2660.gr.jp